



茨城県立 鹿島高等学校



茨城県立鹿島高等学校
附属中学校



鹿苑だより

ろくえんだより 11月発行 第46号
茨城県鹿嶋市城山2-2-19 Tel: 0299-82-1903



校長室から

学校長 小沼 浩幸

季節は秋になりました。本校では、「新しい生活様式」を実践し、工夫しながら、教育活動を行っています。

主な学校行事としては、文化祭はオンラインを取り入れて実施しました。クラスマッチは、各学年ごとに規模を縮小して行っています。学校説明会も例年とは違ったかたちで開催できました。創立110周年記念式典は、限られた人数で、オンラインを取り入れて行う予定です。

新型コロナウイルスが収束しない中で、関係者の皆様にはたいへんご迷惑やご不便をおかけしておりますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

小学校児童、中学校生徒、保護者並びに小中学校教職員の皆様へ

鹿島高校、鹿島高校附属中学校のホームページでは、随時更新しながら本校の様々な取組を紹介しております。**学校紹介の動画**などもございますので、ぜひご覧ください。

【鹿島高等学校 HP】 <http://www.kashima-h.ibk.ed.jp/>

【鹿島高校附属中 HP】 <http://www.kashima-jh.ibk.ed.jp/>



QRコード

スマートフォンのカメラなどで読み取ってみてください。



<11・12月の行事>

- ① 創立110周年記念式典 11月20日(金)
(オンラインを取り入れて、新しい形での実施)
- ② 第4回定期考査 12月1日(火)～4日(金)
- ③ 修学旅行(第2学年) 12月16日(水)

【コロナ対策の形(校外学習)で実施】

※ 11月18日(水曜日)の「地域合同防災訓練」は、校内のみでの実施となりました。

日頃の見守りに感謝いたします。

新しい日常

サーモグラフィー	エレベーター設置工事
AIによる顔認識により、自動で検温することができます。	車椅子の方でも、容易に上の階へ移動できるようになります。



前期生徒会
本部役員

『鹿高にキュンです!』のテーマで、鹿苑祭(文化祭)を実施しました。

今年の文化祭は例年とは違い、コロナの制約のなかでの実施となりました。

期待よりも不安が大きい状況でしたが、少しでも思い出に残る文化祭にしたいと考えました。その一環として、写真を撮って楽しむことができるよう、校舎内の飾り付けをしました。夜遅くから朝早くの準備期間が短いなか、生徒会メンバーは力を合わせて飾り付けをしました。今回は、他学年との交流が少ない文化祭でしたが、皆さんの学校生活の思い出にできたなら嬉しく思います。(会長: 岸 礼奈)

附属中学校1年生のできごと

5校連携行事「イングリッシュ・スタディ」をオンラインで行いました。



鹿島高校附属中学校では、2020年度に開校した銚田一高附属中、竜ヶ崎一高附属中、下館一高附属中、太田一高附属中と協力し、5校連携行事を定期的に行っています。

10月20日(火)に、5校連携行事の一つである【イングリッシュ・スタディ】が行われました。本来であれば、実際に5校の生徒約200名が集まって活動を行う予定でしたが、今年度は新型コロナウイルス感染予防のため各校をオンラインでつないで実施しました。

はじめに、茨城大学教授による人間関係づくりのワークが行われ、楽しく活動を行いました。その後、本校に6名のALT(外国人講師)にお越しいただき、英語を使って自分の誕生日の列を作るなどの活動を行いました。

午後は5校をオンラインでつなぎ、英語で学校紹介のプレゼンテーションを行いました。今まで練習してきた成果を発揮し、身振り手振りを交えながら堂々と英語で発表する姿に成長を感じました。

ALTの先生方との交流を通して、生徒の自信も高まったようです。自分の考えや意見を英語で表現する能力は、これから社会を生きていく中で必要不可欠となります。

今後も普段の英語の授業やオンライン英会話等を活用して英語で表現する能力を高めていきたいと思います。

